クイックレファレンス

用紙および専用紙をセットする

用紙のサイズと種類を設定する

標準150枚カセット(トレイ1)と多目的フィーダーを除き、用紙サイズ設定は各トレイの用紙ガイドの位置を基に自動的に検知されます。トレイ1の用紙サイズ設定はトレイにあるホイールを使って手動で設定し、多目的フィーダーの用紙サイズ設定は[Paper Size](用紙サイズ)メニューで設定します。

ホーム画面から、次の順に選択します。

□ > [Paper Menu](用紙メニュー) > [Paper Size/Type](用紙のサイズ/種類) > トレイを選択 > 用紙のサイズまたは種類を選択 > ダ

トレイ1のみ、出荷時標準設定で用紙種類として普通紙が設定されています。その他のトレイは、カスタム1、2、3、4、5、および6に標準設定されています。

標準またはオプションの 550 枚トレイに用 紙をセットする

本プリンタには 150 枚トレイ(トレイ 1)と250 枚トレイ(トレイ2)が標準で搭載されています。また、オプションの 550 枚トレイが 1 つまた は複数搭載されている場合もあります。550 枚トレイは、同じ大きさ と種類の用紙をサポートしています。長辺方向でも短辺方向でも給 紙できるのは、レターサイズとA4 サイズのみです。A4 より長いサ イズの用紙は短辺方向から給紙されるようにセットし、A4 より短いサ イズの用紙は長辺方向から給紙されるようにセットする必要がありま す。

特殊なサイズの用紙や分厚い用紙には多目的フィーダーを使用して ください。多目的フィーダーには最大 50 枚セットできます。 危険!転倒の恐れあり:機器が不安定になる危険性を低減す るために、用紙ドロワーやトレイは個別にセットします。他のド ロワーやトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

1 トレイを引き出します。



トレイの下部のサイズインジケータを確認してください。これらの インジケータを使用すると、ガイドを位置合わせしやすくなります。



2 トレイ後方の幅ガイドのロックを解除したことを確認します。幅ガ イドタブを図のように締め付け、セットする用紙のサイズに適した 位置にスライドさせます。



メモ:余白が調整範囲からずれることを避けるため、トレイ後方の用紙幅ガイドロックは必ず使用してください。

3 長さガイドタブを締め付け、セットする用紙のサイズに適した位置 に長さガイドをスライドさせます。



4 用紙を上下にまげてほぐします。用紙を折ったり畳んだりしない でください。平らな面で用紙の端を揃えます。



5 推奨される印刷面を上にして、用紙の束をセットします。本セクションの最初に説明したとおり、用紙は長辺方向または短辺方向の どちらかでセットします。

メモ:

- A4 より大きいサイズの用紙は短辺方向にセットします。
- 用紙が、用紙トレイの端にある高さ制限ラインを超えないよう にしてください。用紙を多く入れすぎると、用紙がつまり、プ リンタを破損する恐れがあります。



- 6 幅ガイドと長さガイドがどちらも用紙の端に軽く触れるように調節 します。用紙がトレイに余裕を持って収まり、平らになっていて、 曲がったり、しわになったりしていないことを確認します。
- 7 幅ガイドを固定します。



8 トレイを挿入します。



9 プリンタ操作パネルから、セットした用紙に応じてトレイの[Paper Size](用紙サイズ)と[Paper Type](用紙の種類)をセットしま す。

多目的フィーダーに用紙をセットする

多目的フィーダーには、OHP フィルム、ラベル、カード用紙、封筒な ど、複数の大きさおよび種類の印刷用紙をセットできます。1 ページ だけ印刷するときや手動印刷のときに使用したり、追加トレイとして 使用したりできます。

多目的フィーダーにセットできる用紙の量の目安は次のとおりです。

- 75 g/m²(20 ポンド)用紙: 50 枚
- 封筒: 10 枚

• OHP フィルム: 20 枚

メモ:多目的フィーダーからの印刷中やプリンタ操作パネルのインジ ケータライト点滅中は、用紙や特殊紙の追加または取り出しを行わ ないでください。つまる可能性があります。

1 多目的フィーダーのドアを下に引きます。



2 拡張ガイドが完全に伸びるまでゆっくりと引き出します。



3 用紙または特殊紙の束を繰り返しほぐして弛めます。折ったり畳んだりしないでください。平らな面で用紙の端を揃えます。





OHP フィルム メモ: 印刷面を傷付けたり、触れたりしないでください。



4 用紙または専用紙をセットします。用紙が止まるまで、多目的フィーダー内部にゆっくりとスライドさせます。

メモ:

- A3、A6、11x17、JIS B4、ステートメント、およびリーガルサイズの用紙は、短辺方向にセットします。
- A4、A5、エグゼクティブ、JIS B5、およびレターサイズの用紙は、長辺方向にセットします。
- 封筒は、封をする側を上にして、短辺方向にセットします。
- 多目的フィーダーにセットできる最大量以上の用紙をセットしないでください。
- 一度にセットする用紙は、サイズと種類が同じもののみにします。

長辺方向

短辺方向



- **警告!破損の恐れあり**:切手、留め金、スナップ、窓、つや出し 加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用し ないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な 損傷が生じる可能性があります。
- 5 用紙の束の端に軽く触れるように幅ガイドを調節します。多目的 フィーダーに用紙や特殊紙が余裕を持って水平に収まり、曲がっ たり、しわになったりしていないことを確認します。



6 セットした用紙または特殊紙に基づき、プリンタ操作パネルから、 多目的フィーダーの用紙のサイズと種類([MP Feeder Size](多 目的フィーダーサイズ)および[MP Feeder Type](多目的フィー ダータイプ))を設定します。

トレイのリンクとリンクの解除

トレイをリンクする

トレイをリンクすると、大量または複数部数の印刷ジョブに便利で す。リンクされた1つのトレイが空になると、リンクしている次のトレ イから給紙されます。[Paper Size](用紙サイズ)および[Paper Type](用紙タイプ)設定がすべてのトレイで同じである場合、それら のトレイは自動的にリンクされます。[Paper Size](用紙サイズ)の 設定は、各トレイの用紙ガイドの位置に応じて自動的に検出されます (トレイ1および多目的フィーダーを除く)。多目的フィーダーの用紙 サイズ設定は、[Paper Size](用紙サイズ)メニューから手動で設定 する必要があります。用紙タイプ設定は、[Paper Type](用紙タイ プ)メニューからすべてのトレイに対して設定する必要があります。 [Paper Type](用紙タイプ)メニューと[Paper Size](用紙サイズ)メ ニューは、[Paper Size/Type](用紙サイズ/タイプ)メニューにありま す。

トレイのリンクを解除する

メモ:他のトレイと設定が異なるトレイはリンクされません。

次のトレイ設定のうち1つを変更します。

• 用紙タイプ

用紙タイプ名は、その用紙の特徴を表しています。用紙の特徴 を最もよく表す名前がリンクされているトレイですでに使用されて いる場合は、「ユーザー定義タイプ< x >」など他の用紙タイプ名 をトレイに割り当てるか、またはユーザー定義名を自分で定義し ます。

• 用紙サイズ

トレイの用紙サイズ設定は、異なるサイズの用紙をセットすると自動的に変更されます。多目的フィーダーの用紙サイズは自動では設定されないため、[Paper Size](用紙サイズ)メニューから手動で設定する必要があります。

警告!破損の恐れあり: トレイにセットされている用紙タイプを正しく 表していない用紙タイプ名は、割り当てないでください。フューザー の温度は、指定した用紙タイプによって異なります。用紙タイプが正 しく選択されていないと、印刷が正しく行われない場合があります。

用紙タイプのユーザー定義名を作成する

プリンタがネットワークに接続されている場合、Embedded Web Server を使用して、プリンタにセットされている各ユーザー定義用紙 タイプに対して、「ユーザー定義タイプ< x >」以外の名前を定義す ることができます。

1 お使いの Web ブラウザのアドレスフィールドにプリンタの IP アド レスを入力します。 **メモ**: プリンタの IP アドレスがわからない場合は、以下の方法で 確認することができます。

- プリンタ操作パネルの[Networks/Ports](ネットワーク/ポート)メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、 TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。
- 2 [設定] > [用紙メニュー] > [ユーザー定義名] > 名前を入力 > [送信]の順にクリックします。

メモ: このユーザー定義名によって、[ユーザー定義タイプ]および[用紙のサイズとタイプ]メニューの「ユーザー定義タイプ< x >」名が置き換えられます。

3 [ユーザー定義タイプ] > 用紙タイプを選択 > [送信]の順にクリ ックします。

ユーザー定義用紙タイプ名を割り当てる

1 ホーム画面から、次の順に選択します。

□== > [Paper Menu] (用紙メニュー) > [Paper Size/Type] (用 紙サイズ/タイプ)

- **2** トレイ番号または[MP Feeder Type](多目的フィーダータイプ) を選択します。
- 3 [Custom Type [x]](ユーザー定義タイプくx >)または別 のユーザー定義名が表示されるまで、左右の矢印をタッチします。
- 4 🗹 をタッチします。

紙づまりを除去する

適切な用紙および専用紙を選択して正しくセットすれば、ほとんどの 紙づまりを防ぐことができます。詳細については、4 ページの「紙 づまりを防ぐ」を参照してください。紙づまりが発生した場合は、この 章に示されている手順に従ってください。

紙づまりのメッセージを解決するには、すべての用紙経路から紙づま りを除去してから[Continue](続行)をタッチしてメッセージを消去 し、印刷を再開します。[Jam Recovery](紙づまり後の処理)が [On](オン)または[Auto](自動)に設定されている場合、プリンタは 紙づまりが発生したページを新しく1部印刷します。ただし、[Auto] (自動)に設定されていてもページの印刷が保証されるわけではあり ません。 メモ: [Jam Recovery](紙づまり後の処理)は、標準設定では[Auto] (自動)になっています。紙づまりしたページのデータを保持するため に必要なメモリを他の印刷タスクに使用する必要がない限り、紙づま りしたページは再印刷されます。

紙づまりを防ぐ

用紙トレイに関する推奨

- 用紙はトレイに平らに置く。
- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイをセットしない。印刷前にトレイをセットするか、セットするよう指示が表示されるまで待ちます。
- セットする用紙の量が多すぎないようにする。重ねた用紙の高さが、設定されている高さ制限を超えないようにしてください。
- トレイまたは多目的フィーダーのガイドが正しい位置にあり、用紙 または封筒をきつく固定していないことを確認する。
- 用紙をセットしたら用紙トレイをしっかり押し込む。

用紙に関する推奨

- 推奨用紙または専用紙のみを使用する。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙は セットしない。
- ほぐしたり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。



- 手で切った用紙は使用しない。
- 用紙の大きさ、重さ、種類が異なる用紙を1つのトレイにセットしない。
- プリンタの操作パネルのメニューで、すべての用紙の大きさと種類が正しく設定されていることを確認する。
- 製造元が推奨する方法で用紙を保管する。

つまり番号と場所

つまりが発生すると、つまった場所を示すメッセージが画面に表示されます。紙づまり箇所にアクセスするには、ドアとカバーを開いてトレイを取り外します。紙づまりメッセージを解消するには、用紙経路でつまっている紙をすべて取り除く必要があります。



場所	つまり番号	作業
1	200	サイドカバーを開き、つまった用紙を取り除きます。
	201	サイドカバーを開き、つまった用紙を取り除きます。
	203	サイドカバーを開き、つまった用紙を取り除きます。
2	230	 サイドカバーを開きます。 両面印刷ユニットを下ろし、紙づまりを取り除きます。
	231-239	 サイドカバーを開きます。 面面印刷ユニットを下ろし、紙づまりを取り除きます。
3	24x	 サイドカバーを開き、つまった用紙を取り除きます。 各トレイを開いて、つまった紙を取り除きます。
4	250	 1 多目的フィーダーからすべての用紙を取り除きます。 2 用紙をほぐして積み重ねます。 3 多目的フィーダーに用紙をセットします。 4 用紙ガイドを調整します。 5 [Continue, jam cleared](続行、つまりは解消されました)をタッチします。

200 paper jam(紙づまり)

1 側面ドアを開きます。

危険!表面は高温です: プリンタの内部は高温になって いる場合があります。高温になったコンポーネントで火傷 などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

2 用紙経路の紙づまりをまっすぐに引き出して取り除きます。



メモ:

- 紙片が残らないように取り除いてください。
- 紙づまりがフューザ内の場合は、フューザの留め具のリリースレバーを押し下げて封筒モードに切り替える必要があります。
- 紙づまりを取り除いたら、レバーを元の正しい位置に戻します。
- 3 側面ドアを閉じます。
- 4 [Continue, jam cleared] (続行、つまりは解消されました) をタ ッチします。

201 paper jam(紙づまり)

1 側面ドアを開きます。

危険!表面は高温です:プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

2 紙づまりが発生している場所を特定して取り除きます。

a 用紙がフューザの下に見える場合は、用紙の両端をしっかり つかんで引き出します。



b 用紙が見えない場合は、フューザユニットを取り外す必要が あります。

警告!破損の恐れあり: フューザユニットの中央部分は触らないでください。ここに触るとフューザが損傷します。

1 フューザの両側にあるハンドルを持ち上げて、フューザユ ニットを引っ張って取り外します。



2 つまった用紙を取り除きます。



メモ:

- 紙片が残らないように取り除いてください。
- つまった用紙を下に引っ張ります。
- 用紙がフューザ内の場合は、フューザの留め具のリ リースレバーを押し下げて封筒モードに切り替える必 要があります。
- 紙づまりを取り除いたら、レバーを元の正しい位置に 戻します。
- 3 両側のハンドルを使用してフューザユニットをプリンタに取 り付けなおします。



3 側面ドアを閉じます。

4 [Continue, jam cleared] (続行、つまりは解消されました) をタ ッチします。

203 paper jam(紙づまり)

1 標準排紙トレイから見える場合は、つまった用紙をつかんでゆっ くり引き出します。



メモ:

- 紙片が残らないように取り除いてください。
- 紙づまりがフューザ内の場合は、フューザの留め具のリリースレバーを押し下げて封筒モードに切り替える必要があります。
- 紙づまりを取り除いたら、レバーを元の正しい位置に戻します。
- 2 [Continue, jam cleared] (続行、つまりは解消されました) をタ ッチします。

230 paper jam(紙づまり)

1 側面ドアを開きます。

2 両面印刷ユニットのレバーを握ってカバーを開き、紙づまりをす べて取り除きます。

た険!表面は高温です: プリンタの内部は高温になって いる場合があります。高温になったコンポーネントで火傷 などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



3 両面印刷ユニットのカバーを閉じます。



- 4 側面ドアを閉じます。
- 5 [Continue, jam cleared] (続行、つまりは解消されました)をタ ッチします。

231 ~ 239 paper jams(紙づまり)

- 1 側面ドアを開きます。
- 2 両面印刷ユニットのレバーを握ってカバーを開き、紙づまりをす べて取り除きます。

危険!表面は高温です: プリンタの内部は高温になって いる場合があります。高温になったコンポーネントで火傷 などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



3 両面印刷ユニットのカバーを閉じます。



4 側面ドアを閉じます。

5 [Continue, jam cleared] (続行、つまりは解消されました) をタ ッチします。

24x paper jam(紙づまり)

トレイ1の紙づまり

1 トレイの側面アクセスドアを確認し、つまった用紙を引き出します。



メモ:紙片が残らないように取り除いてください。2トレイ1を開き、つまった用紙をまっすぐに引き出します。



メモ:紙片が残らないように取り除いてください。

3 トレイ1を閉じます。

4 [Continue, jam cleared] (続行、つまりは解消されました) をタ ッチします。

オプショントレイの紙づまり

1 トレイの側面アクセスドアを確認し、つまった用紙を引き出します。



メモ:紙片が残らないように取り除いてください。

2 指定されたトレイを開き、つまった用紙をまっすぐに引き出します。



メモ:紙片が残らないように取り除いてください。

- 3 トレイを閉じます。
- 4 [Continue, jam cleared] (続行、つまりは解消されました) をタ ッチします。

250 paper jam(紙づまり)

1 多目的フィーダーにつまった用紙をすべて取り除きます。



- 2 多目的フィーダーに用紙をセットします。
- 3 [Continue, jam cleared] (続行、つまりは解消されました) をタ ッチします。



数字

200 paper jam(紙づまり) 5 201 paper jam(紙づまり) 5 203 paper jam(紙づまり) 6 230 paper jam(紙づまり) 6 231 ~ 239 paper jams(紙づまり) 6 24x paper jam(紙づまり) 7 250 paper jam(紙づまり) 8 550 枚トレイ(標準またはオプション) セットする 1

アルファベット

Custom Type [x] (ユーザー定義の種類< x >) 名前の変更 4 OHP フィルム 多目的フィーダーにセットする 2 OHP フィルムをセットする 多目的フィーダーに 2

か行

カード用紙 多目的フィーダーにセットする 2 カード用紙をセットする 多目的フィーダーに 2 紙づまりを防ぐ 4 紙づまり、取り除く 231 ~ 239 paper jams(紙づまり) 6 24x paper jam(紙づまり) 7 250 paper jam(紙づまり) 8

さ行

セットする 550 枚トレイ(標準またはオプション) 1 多目的フィーダー 2

た行

多目的フィーダーに用紙をセットする 2
多目的フィーダー
セットする 2
つまり
解除 5
確認する 5
防ぐ 4
つまり、除去
200 paper jam(紙づまり) 5

201 paper jam(紙づまり) 5 203 paper jam(紙づまり) 6 230 paper jam(紙づまり) 6 231 ~ 239 paper jams(紙づまり) 6 24x paper jam(紙づまり) 7 250 paper jam(紙づまり) 8 つまり番号 概要 5 つまり番号と場所 5 トレイ リンクする 4 リンクを解除する 4 トレイのリンクを解除する 4

は行

標準トレイをセットする 1 標準トレイ セットする 1 封筒 多目的フィーダーにセットする 2 封筒をセットする 多目的フィーダーに 2

や行

 ユーザー定義の用紙の種類 割り当てる 4
 ユーザー定義用紙の種類の名前を指定する 4
 ユーザー定義用紙の種類名 作成する 4
 用紙サイズ 設定する 1
 用紙サイズを設定する 1
 用紙の種類 設定する 1
 用紙の種類 設定する 1
 用紙の種類 設定する 1

ら行

リンクする、トレイを 4